

事業番号	★ D23 - 2 - 1	細要素事業名	鳥の海湾環境改善対策事業
○観光資源発掘・PR事業(調査費)			
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;"> <b>事業概要</b> </div> <p>亘理町の水産業及び観光の拠点であった荒浜地区は、東北地方太平洋沖地震による地震、津波により甚大な被害を受けた。その荒浜地区にある「鳥の海」は、時代の変遷により健全性を失いつつあり、その上震災による大きな攪乱を受けていることから「鳥の海」が、今後、本来の健全性を回復するには何らかの人為的働きかけが必要であると想定される。今回、流入河川の流量調査等を行い「鳥の海」の現状を把握すると共に、健全性を回復させるための具体的な手法の検討を行う。</p> <p>亘理町震災復興計画 記載箇所 P35-36 水産業の復興</p>			
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;"> <b>当面の事業概要</b> </div> <p>&lt;平成24～25年度&gt; 「鳥の海」の環境調査。関係機関による協議会の設立、検討。</p>			
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;"> <b>東日本大震災の被害との関係</b> </div> <p>「鳥の海」の健全性の回復は水産業における漁場(アサリ、海苔、稚仔魚の養育場)の再生を図るとともに環境省が定める「日本の重要湿地500」に選定されている貴重な渡り鳥の飛来地としての機能を復元させる。また、教育面では、干潟等に生息する多種多様の海洋生物の観察や海洋性スポーツのカヌー・ヨットの体験学習に努める。さらに亘理町震災復興計画に基づく「鳥の海八景」としての整備を合わせて進め、魅力ある「鳥の海」を亘理町の復興のシンボルとし、自然豊かで賑わいのある町づくりを目指すものである。</p>			
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;"> <b>事業費内訳</b> </div> <p>◆平成24年度事業費：5,000千円(平成25年度事業費【予定】:25,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・被災後の鳥の海の水環境の把握</li> <li>・鳥の海及び周辺環境の変遷の把握</li> <li>・鳥の海における水産資源生産力の改善方策検討</li> <li>・鳥の海の農水系復興事業への反映方針の検討</li> <li>・関係機関連絡調整会議 など</li> </ul>			
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;"> <b>事業位置図</b> </div> <p>別紙のとおり</p>			

※ この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第1及び参考様式第4の別添3  
市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D23 - 2 - 2	細要素事業名	防災拠点施設整備事業（荒浜小学校避難階段整備事業）
○防災拠点施設整備事業(事業費)			
<div data-bbox="161 412 284 450" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">事業概要</div> <p data-bbox="161 472 1444 546">沿岸部に近い荒浜地区は高台がなく、小学校を一次避難場所として活用予定のため、小学校校舎の東西に避難階段を整備し、地域住民の避難時の利便性を図る。</p> <p data-bbox="188 591 459 624">亘理町震災復興計画</p> <p data-bbox="212 629 807 665">該当箇所：P23 防災拠点・避難施設の整備</p> <p data-bbox="363 669 1249 705">P29～30 教育環境の整備・充実と生涯学習・スポーツ活動の充実</p> <div data-bbox="156 768 367 806" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">当面の事業概要</div> <p data-bbox="161 828 383 864">&lt;平成24年度&gt;</p> <p data-bbox="188 869 253 902">設計</p> <p data-bbox="161 907 383 943">&lt;平成25年度&gt;</p> <p data-bbox="181 947 248 981">工事</p> <div data-bbox="156 1046 544 1084" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">東日本大震災の被害との関係</div> <p data-bbox="161 1108 1444 1182">東日本大震災において、荒浜地区は津波により甚大な被害をもたらされたが、津波浸水は60cm程度であり校舎1階部分の修繕を行い、平成24年3月に再校予定である。</p> <p data-bbox="161 1187 1444 1301">地域的にも、津波からの一次避難所（早急に内陸、高台方面に避難することが困難な場合に備えるため）が必要であり、比較的高層な建物である既存の公立学校に避難用の階段を設置することにより、地域住民の避難時の利便性を図る。</p> <div data-bbox="156 1404 308 1442" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">事業費内訳</div> <p data-bbox="181 1462 1342 1500">◆平成24年度事業費：3,000千円（平成25年度事業費【予定】：工事費40,000千円）</p> <p data-bbox="197 1505 451 1541">・設計 3,000千円</p> <div data-bbox="161 1641 312 1680" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">事業位置図</div> <p data-bbox="188 1702 365 1736">別紙のとおり</p>			

※ この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第1及び参考様式第4の別添3  
市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D23 - 3 - 1	細要素事業名	移転促進区域が含まれる区域の土地利用計画策定調査事業
○移転促進区域が含まれる区域の土地利用計画策定調査事業(調査費)			
<div data-bbox="161 412 284 450" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">事業概要</div> <p data-bbox="161 472 1444 584">防災集団移転促進事業により取得した移転跡地を有効活用し、周辺施設と併せ魅力あるにぎわいのある土地利用ができるよう、コンサルタントを活用し土地利用計画の策定及び土地利用の促進のための調査等を行うもの。</p> <p data-bbox="161 591 325 629" style="margin-left: 20px;">【検討内容】</p> <p data-bbox="161 629 1107 667" style="margin-left: 20px;">○都市公園   ○水産・観光ゾーン   ○実現可能事業の検討   ○産業誘致</p> <p data-bbox="161 712 459 750" style="margin-left: 20px;">亘理町震災復興計画</p> <p data-bbox="161 750 1190 788" style="margin-left: 20px;">該当箇所：P14 復興未来プロジェクト P21 安全で安心な防災まちづくり</p> <p data-bbox="161 788 858 826" style="margin-left: 20px;">P38 観光業の復興・新たな観光の創出</p> <p data-bbox="161 826 1107 864" style="margin-left: 20px;">概 要：ふるさと創生プロジェクト、復興まちづくり構想策定事業</p> <div data-bbox="161 965 373 1003" style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 20px;">当面の事業概要</div> <p data-bbox="161 1025 384 1064" style="margin-left: 20px;">＜平成24年度＞</p> <p data-bbox="161 1064 549 1102" style="margin-left: 20px;">計画策定・調査・現況測量</p> <div data-bbox="161 1202 549 1240" style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 20px;">東日本大震災の被害との関係</div> <p data-bbox="161 1263 1444 1375">東日本大震災により沿岸部を中心に崩壊的な被害を受けた。町では、平成24年6月に災害危険区域を設定し、防災集団移転促進事業を実施しており、にぎわいや雇用をとりもどすため移転跡地等を最大限利用する整備計画等が必要である。</p> <div data-bbox="161 1480 316 1518" style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 20px;">事業費内訳</div> <p data-bbox="161 1541 671 1579" style="margin-left: 20px;">◆平成24年度事業費：98,000千円</p> <ul data-bbox="225 1579 373 1697" style="list-style-type: none"> <li>・ 計画策定</li> <li>・ 調査</li> <li>・ 現況測量</li> </ul> <div data-bbox="161 1756 316 1794" style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 20px;">事業位置図</div> <p data-bbox="161 1816 368 1854" style="margin-left: 20px;">別紙のとおり</p>			

※ この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。  
 ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 1 及び参考様式第 4 の別添 3  
市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D23 - 3 - 2	細要素事業名	復興事業に伴う用地取得・権利関係整備事業
○市街地整備事業予定地区の権利関係整備事業			
<p><b>事業概要</b></p> <p>防災集団移転促進事業による移転促進地域内の宅地等の買取りや移転先の用地取得、災害公営住宅建設用地の取得など、復興事業を進めるためには、膨大な量の用地取得業務を行う必要がある。</p> <p>限られた人員で速やかに用地取得業務を行うために、用地取得・管理システム及び地図情報等閲覧システムを導入し、契約書などの書類作成業務や進捗状況管理業務などを効率化するもの。</p> <p>また、用地取得に伴う未相続地について、相続人確定等ための相続図作成を行い、相続人確定作業の迅速化を図り、今後の復興まちづくり事業の円滑な事業促進を図るもの。</p> <p>亘理町震災復興計画 該当箇所：P28-29 住環境の再建への支援 概要：防災集団移転促進事業</p>			
<p><b>当面の事業概要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○防災集団移転促進事業等による移転元地の買取り <ul style="list-style-type: none"> <li>・土地権利者数 約 576 名、約 1,000 筆 うち未相続権利者数 約 50 名（推計 10%程度）</li> </ul> </li> <li>○防災集団移転先整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・土地権利者数 6 団地</li> <li>・災害公営住宅整備 3 箇所</li> </ul> </li> <li>○避難路整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難路 5 路線</li> </ul> </li> </ul> <p>&lt;平成 24 年度&gt;  用地取得・物件補償管理システム導入  地図情報等閲覧システム導入  土地権利関係整理 25 件</p> <p>&lt;平成 25 年度&gt;  土地権利関係整理 25 件</p>			
<p><b>東日本大震災の被害との関係</b></p> <p>東日本大震災の津波により壊滅的な被害を受けた沿岸部地域の集団移転、避難路整備等について、システム導入や相続人確定等のための相続図作成を行うことにより、被災者の早期再建等に寄与する。</p>			
<p><b>事業費内訳</b></p> <p>◆平成 24 年度事業費：18,700 千円（平成 25 年度事業費【予定】：7,000 千円）</p> <p>内訳：用地取得・物件補償管理システム導入 5,600 千円  地図情報等閲覧システム導入 6,100 千円  土地権利関係整理 7,000 千円（平成 25 年度 7,000 千円）</p>			
<p><b>事業位置図</b></p> <p>別紙のとおり</p>			

※ この様式は、原則として、参考様式第 1 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。  
※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第1及び参考様式第4の別添3  
市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D23 - 3 - 3	細要素事業名	産業誘致・振興に向けた調査事業
○産業誘致・振興に向けた調査事業（調査）			
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">事業概要</div>			
<p>本町では、震度6弱の地震と大津波により、特に沿岸地域は家屋が流出するなど甚大な被害を被った。そのような中で、被災者の生活再建を推進する必要があるが、これまで地域経済や地域の雇用を支えてきた事業所などが休業や規模縮小を余儀なくされたことにより、職を失った方々も多い。</p> <p>そのため、亘理町震災復興計画基本方針に掲げる『「なりわい」と「にぎわい」のまちづくり』の実現に向けて、生活再建に必要不可欠な「雇用創出」と「産業振興」を図るため、宮城県へ進出を計画している企業調査及びそれらに対するプロモーション活動を実施し、亘理中央地区工業団地への企業誘致を推進する。</p> <p>亘理町震災復興計画 該当箇所：P 3 9 企業誘致の推進と元気な亘理の創造 概 要：中央工業団地への企業誘致</p>			
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">当面の事業概要</div>			
<p>&lt;平成24年度&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 宮城県への進出を計画している企業の調査事業 企業信用調査会社が保有するデータの中から本県への進出計画がある企業を抽出し、その情報提供を受け、企業誘致活動のターゲットとなる企業を絞り込むもの。 ① 宮城県への進出を計画している企業情報の提供事業 1,250千円 抽出条件：宮城県への進出を計画している企業（3年以内に計画がある企業） 業 種：製造業・卸売業・小売業・運輸業・倉庫業・情報サービス業 売 上 高：10億円以上</li> <li>2. 企業プロモーション用パンフレット作成事業 亘理町への企業立地情報を提供するため、復興特区制度等の企業向けインセンティブ情報（各種優遇制度）を掲載したパンフレットを作成する。 ② プロモーション用パンフレット作成費（制作・印刷・2,000部） 525千円</li> <li>3. プロモーション活動事業（ダイレクトメール） ダイレクトメールによるプロモーション活動の実施。（100社予定） ③ 郵送料・封筒代等 （郵送料 100社×80円、封筒代 角2 1,200円、宛名ラベル 800円） 10千円 ※ その他、企業訪問や各種セミナー等において、随時PR活動を行う（町単独）</li> </ol>			
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">東日本大震災の被害との関係</div>			
<p>震災により就業の場を失った被災者の雇用機会を確保することが必要である。</p>			
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">事業費内訳</div>			
<p>◆平成24年度事業費： 1,785千円</p> <p>内訳 ①調査・情報提供 1,250千円 ②制作・印刷 525千円 ③郵送料等 10千円</p>			
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">事業位置図</div>			
<p>別紙のとおり</p>			

※ この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。  
※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第1及び参考様式第4の別添3  
市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D23 - 2 - 3	細要素事業名	公共・公益施設整備調査事業(水産センター)
<p>○公共・公益施設整備調査事業</p> <p><b>事業概要</b></p> <p>震災により流出した水産センターの建設にあたり、適正な規模及び効率的な運営のあり方について検討を行い、基本設計を作成する。</p> <p>亘理町震災復興計画 記載箇所 P35-36 水産業の復興</p> <p><b>当面の事業概要</b></p> <p>&lt;平成24年度&gt; 水産センター基本設計作成</p> <p><b>東日本大震災の被害との関係</b></p> <p>亘理町の水産センターは荒浜漁港に立地していたため、多くの漁業関連施設(被害額は漁港施設及び漁業関連施設で約226億円)とともに被災を受けた。被災前の水産センターの利用状況については、漁業者の研修・救難所の運営等に加え、漁業者の婦人の方々が中心となり地元で獲れた魚を加工(10品目以上)、研究、開発し、「浜っこかあちゃん市」にて販売を行っており、地元住民のみならず観光客も含めた多くの人が集い賑わう拠点であった。</p> <p>現在、海岸堤防等の漁港施設整備が進んでいるものの、荒浜漁港周辺における第2次・第3次産業の観点における復興については、ほぼ進んでいない状況にある。今後、亘理町震災復興計画に基づき施設整備が行われるが、人と人との交流を促進し、「活力と賑わいの町」を再建させるため、水産センターの早期復旧が必要不可欠である。</p> <p><b>事業費内訳</b></p> <p>◆平成24年度事業費 : 7,800 千円 ・基本設計委託</p> <p><b>事業位置図</b></p> <p>別紙のとおり</p>			

※ この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3  
市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★D23-2-4									
要綱上の事業名称	(39) 観光資源発掘・PR事業									
細要素事業名	復興・活性化プロジェクト事業									
<p><b>事業概要</b></p> <p>防災集団移転促進事業と併せ、復興という短期的な視点、地域活性化という長期的な視点から互理町の復興及び地域活性化に必要な復興・地域活性化プロジェクトを検討・構築・実施し、復興事業の加速化や生業の活性化などを図り、被災者の生活再建を実現するもの。</p> <p>また、本町において、その他被災地で活用可能な先進的な事業実績・モデルを作り、積極的に対外的にPRするとともに、そのモデルが他の被災地でも活用されることで、被災地全体の復興支援に寄与することを目指す。</p> <p>互理町震災復興計画 該当箇所：P14 復興未来プロジェクト 観光にぎわいプロジェクト P34～P39 第3章「なりわい」と「にぎわい」のまちづくり 1) 農林業の復興 2) 水産業の復興 3) 商工業の復興 4) 観光業の復興・新たな観光の創出 5) 企業誘致の推進と元気な互理の創造</p> <p><b>当面の事業概要</b></p> <p>&lt;平成24年度&gt; 8,424千円</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>互理町復興・活性化検討委員会設立（平成24年度においては2回開催） <ul style="list-style-type: none"> <li>互理町ブランディング、PR、農産水産物や観光客等の観光資源発掘</li> <li>互理町の復興・地域活性化につながる復興交付金制度を活用したハード整備の検討 等</li> </ul> </li> <li>首都圏におけるいちごに関する調査事業</li> </ol> <p>※ 上記事業は平成24年度においても継続予定。平成25年度に必要な事業費については追って要求。</p> <p><b>東日本大震災の被害との関係</b></p> <p>東日本大震災により、家屋・産業等に甚大な被害を受け、現在、市街地整備や復興事業（ハード整備）を実施しているが、町の課題や魅力（ソフト整備）に遅れがあり、まちづくり全般について、ハード整備と連動した本町の魅力等の整理、具体的方策を検討し、成果を積極的に発信し、被災地モデルの構築を行う。</p> <p><b>事業費</b></p> <p>◆平成24年度事業費 8,424千円</p> <table border="0"> <tr> <td>内訳</td> <td>① 検討委員会報酬・旅費</td> <td>424千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>② WEBサイト構築費</td> <td>2,000千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>③ 首都圏におけるいちごに関する調査事業</td> <td>6,000千円</td> </tr> </table>		内訳	① 検討委員会報酬・旅費	424千円		② WEBサイト構築費	2,000千円		③ 首都圏におけるいちごに関する調査事業	6,000千円
内訳	① 検討委員会報酬・旅費	424千円								
	② WEBサイト構築費	2,000千円								
	③ 首都圏におけるいちごに関する調査事業	6,000千円								

※ この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。  
※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。